

# NO! リニア

No. 2 2

2010年 6月 1日

JR東海労働組合

リニア反対プロジェクト

## シンポジウム・リニア中央新幹線は必要か？シリーズ②

# JR東海の目的は的外れで独善的！ 国民が望んでいないリニアは**つくる価値はない！**

### 明星大学経済学部橋山禮治郎教授

リニア中央新幹線はつくる価値はなく、その必要性もないし国民が望んでいるものでもありません。計画の主体（JR東海）にとっても多くの困難に直面し、そのクリアは困難です。従って、早急に計画を断念するか、代替案を検討するのが賢明です。

計画主体が掲げる目的（輸送量の限界打破、在来新幹線の劣化、超高速化、東海地震対応）はすべての的外れで独善的、必要性と妥当性に欠けています。リニア中央新幹線の問題点である、安全性、利便性、快適性、低廉性のいずれもが低下します。私は、一研究者として、前原国土交通大臣にこれらのことを伝えました。

都市間高速鉄道建設に積極的な諸外国でもリニアに全く関心はなく、導入の可能性は皆無です。リニアは在来鉄道とのネットワーク性に劣るため、利用者の満足度が低く、収支悪化を招く危険性があります。

新幹線は320km/h、リニアは実際には400km/hだとされています。この差のために4倍の建設費をかける必要はありません。リニアではなく新幹線ならどうか、ということについて、高速交通機関が必要なかどうかの検証が必要です。国民の議論で決めるべきです。

